

会 員 の 皆 様 へ

新型コロナウイルスに関する今後の対応についてⅡXIV

(2022年2月1日以降の対応)

宮城県ダンススポーツ連盟に日頃からご協力いただき感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染は全世界に広がっており、1月24日14時現在で、累計感染者数は35,106万人、累計死者数も559万人となり、依然として拡大する傾向にあります。

アメリカやヨーロッパをはじめ、世界各地では3回目のワクチンの接種が進んでおります。アメリカやヨーロッパ等では感染力が強いオミクロン株による市中感染が急速に進みましたが、今は徐々に感染者数が減少する傾向を示しております。しかし、世界的にみると、依然として感染者数は増加傾向を示しております。

我が国の新型コロナウイルスの感染状況も、1月23日24時現在で、累計感染者数は2,180,975人、累計死者数も18,523人と、多数の感染者や死者が出ております。これは、オミクロン株による急激な感染拡大によるもので、第6波の感染爆発に入ったと言われております。

政府は、オミクロン株の急激な感染拡大を受け、「まん延防止等重点措置」を16都府県に適用し、さらに16道府県が適用を要請したか、適用要請を準備しており、25日には32都道府県に適用拡大されることになっております。

宮城県内においても、23日に新規感染者数が過去3番目に多い285人と3日連続で200人を超え、その内仙台市で185人と約3分の2を占めております。また、クラスターが多く発生しており、この増加傾向は続くものと思われま

す。当連盟ではこれらの状況を受けて、2月以降の活動については、下記の事項を遵守し感染拡大の防止に取り組んでいくことにしました。

感染対策の継続にご理解をいただきたく、よろしくお願いいたします。

記

- 1 施設利用上の条件や留意事項を、最優先で順守することが必要です。
- 2 新型コロナウイルスの感染予防に効果があるのは、①換気の悪い密閉空間、②多くの人々が密集、③近距離での会話や発声、の「3つの条件が同時に重なる場」を徹底的に回避する対策を講じることが必要、とあります。フィジカルディスタンス(ソーシャルディスタンス)平均2メートルの距離の確保等により、感染拡大のリスクを極力抑える工夫が求められております。
私たちは、そのことを十分に配慮した活動を行っていく必要があります。
- 3 新型コロナウイルスの感染は、高齢者や持病を持っている方が罹患すると重篤

になる可能性が高いと報告されております。さらに濃厚接触者に感染する率も高いと言われております。

社交ダンスは、濃厚接触が伴うダンスであり、その愛好者も大多数が高齢者であります。よって、マスクの装着や手指の消毒などの感染予防を十分に行いながら活動するようお願いいたします。

4 不幸にして感染が発生した場合には参加者への確実な連絡と、行政機関による調査への協力が求められます。

- ① 活動に参加した者の中に感染者が出た場合には、その他の参加者に対して連絡を取り、症状の確認、場合によっては保健所などの公的機関に連絡が取れる体制を確保しておく必要があります。
- ② 参加した個人は、保健所などの聞き取りに協力してください。また濃厚接触者となった場合には、接触してから2週間を目安に自宅待機をしていただくことが求められます。
- ③ サークルの責任者は、活動した日時、時間帯、参加者名を把握しておく必要があります。感染者は、症状が出ていなくても他人に感染させてしまうことがあるため、日々の活動内容を把握しておくことが肝要となります。

5 ダンスパーティ等の行事を行うに際しては、次のように考えております。

- ① 万が一参加者の中から、行事の後で感染者が出た場合には、主催者はどのような対策を講じたのかを問われることとなります。さらに、濃厚接触者を割り出すために、その行事の参加者名簿の提出を求められることとなります。そのために、参加者全員の連絡先を完全に把握する等の対策を講じておく必要があります。
- ② さらに、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に講じて、クラスター（小規模な患者の集団）を発生させることなど無いようにすることも求められます。
- ③ これらのことから、開催にあたっては大きなリスクを背負うこととなります。よって、新型コロナウイルスの第6次感染爆発が収まるまで、不特定多数が参加する行事の開催は自粛されるようお願いいたします。

2022年1月24日

宮城県ダンススポーツ連盟